



仏教の真髄を、2つのコースから探究できる。

1・2年次は、仏教学部生全員が共通プログラム(科目群)で学びます。仏教全般にわたる基礎や関連する周辺領域について幅広く学ぶことで、3年次の学科(コース)決定に向けて、自分の興味・関心のありかをじっくりと見出すことができます。
3年次以降の専門的な学びに備え、各コースにおける研究法や古文・漢文の読解力等、基礎学力を徹底的に身につけることができます。



1年次	2年次	3年次	4年次
仏教学部での学びの基礎を身につける	【日本仏教コース】 日本仏教諸宗派の教義・歴史を学修 【法華仏教コース】 法華経や日蓮聖人について学修	4年間の集大成である卒業論文に取り組む	

日本仏教コース

インドでの発祥から日本への伝来・発展にいたるまで、国内外で関心が高まる「仏教」を段階的・総合的に学べるカリキュラムを用意。仏教伝来とともに日本へもたらされた經典「法華経」の思想や文化について、日本文化・日本佛教史・法華思想等の多角的な視点から深く学びます。また一部科目では、日蓮宗の資格「僧階講座」にも対応しています。



学びのキーワード
#日本文化史 #日本仏教史 #法華思想 #仏教伝来 #仏教の教義 #現代社会の諸問題と仏教

法華仏教コース

立正大学建学の精神の根源となる日蓮聖人(1222-1282)の教えを学び、仏教の本質に迫っていくコースです。講義を通じてその高尚なる精神性を学び、受け継ぎ、自ら実践できるようになることをめざします。また760年以上の歴史を持つ日蓮教団が、日本の歴史はどう関わり、影響してきたかを歴史学的に解明していきます。



学びのキーワード
#日蓮聖人伝 #日蓮教団史 #法華経 #宗学 #日本仏教史 #立正安國論 #日蓮遺文 #建学の精神

仏教から得た学びを、社会に貢献する力へ。



仏教学部ホームページもご覧ください。
bukkyo.rissho.jp/



日本に仏教が伝播して1500年、その教えを現代に活かす。

社会的・政治的な影響力を現代に

日本佛教コース

日本佛教コースでは、私たち日本人の精神に深く根ざしている日本佛教全般の思想や歴史、文化の様相を学びます。また、その見地より現代社会が抱える諸問題にアプローチし、社会に貢献することができる有為なる人材の育成をめざします。

✓ 「日本佛教」を体系的に捉える

仏教諸宗派の思想や歴史について、一つ一つ理解を深めていく、幅広い視野から日本佛教のあり方を見つめます。

✓ 仏教の叡智を「今」に活かす

多彩な専門科目の学修を通じて、伝統的な思想・文化・慣習を再評価し、仏教から得られる知恵や道理を現代に活かす応用力を身につけます。

カリキュラム

卒業基準単位数: 124 教養的科目: ≥24 専門科目: ≥84

*※2023年4月1日入学者の場合。※教養的科目および専門科目の必要最低単位数以上を修得し、卒業基準単位数を充足します。

1年次	2年次	3年次	4年次
仏教学部の学びの基礎を徹底的に学ぶ 立正大学の建学の精神や、仏教学の基礎科目等、仏教学部で必要な基礎学力を身につけます。	仏教の基本概念を体系的に学修 「年次に培った基礎学力を踏まえ、仏教の基本的概念や研究方法を学修していく」	専門領域の学びを深める 3年次進級の際にコースを決定し、専門の専門的内容を学修。また、セミナーから開始します。	卒業論文に取り組み集大成をまとめる 専門についての体系的な理解と課題を修得し、社会で体現できる能力を身につけます。
必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ・学修の基礎 I・II ・仏教学演習基礎 1・2 ・英語 1・2・3・4 	<ul style="list-style-type: none"> ・文献読解基礎演習 1・2 【日本仏教コース】 ・日本佛教思想概論 ・日本佛教史概論 【法華仏教コース】 ・宗教概論 1・2 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼミナール 1・2 【法華仏教コース】 ・法華經疏講 1・2
選択必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ・思想・歴史研究入門 ・文化・藝術研究入門 ・日本文化研究入門 ・法華仏教研究入門 ・インド仏教史 ・アジア文化史 1・2 ・東洋文化史 1・2 ・日本文化史概論 	<ul style="list-style-type: none"> ・日語入門 1・2 ・天台学概論 1・2 ・イントロ佛教 1・2 ・中国仏教史 1・2 【日本仏教コース】 ・日本仏教思想特講 1・2 ・日本佛教史概論 1・2 ・日本文化特論 1・2 ・日本文化史特論 1・2 ・宗教学 1・2 【法華仏教コース】 ・立正安國論演習 1・2 ・日蓮佛教史論 ・仏教カウンセリング ・仏教デス・エドュケーション ・宗教法人法 	<ul style="list-style-type: none"> 【日本仏教コース】 ・法華經疏講 1・2 ・日本佛教思想特講 1・2 ・日本社会と宗教 【法華仏教コース】 ・宗教概論 1・2 ・開口抄講義 1・2 ・仏教書誌学研究 ・仏教古文書演習
選択科目	<ul style="list-style-type: none"> ・海外佛教文化研修 1・2・3・4 ・国内佛教文化研修 1・2・3・4 ・サンクルート語初級 I・II ・世界の言語と文化【英語 I・II】 ・世界の言語と文化【中国語 I・II】 ・世界の言語と文化【イタリア語 I・II】 ・世界の言語と文化【フランス語 I・II】 ・世界の言語と文化【ハングル】 ・世界の言語と文化【ヒンディー語】 ・芸術美育基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンクルート語中級 I・II ・人文科学コンピュータ ・文化思想史論 1・2 ・イントロ佛教特論 1・2 ・禪學概論 1・2 ・浄土學概論 1・2 ・仏教史特論 1・2 ・仏教文化特論 1・2 ・仏教文化史特論 1・2 ・アート美術 1・2 ・日本美術史 1・2 ・文化批判 1・2 ・芸術研究 1・2 ・宗教文化 1・2 ・宗教学 1・2 【日本仏教コース】 ・仏教カウンセリング ・仏教デス・エドュケーション ・宗教法人法 ・立正安國論演習 1・2 ・宗史概論 1・2 【法華仏教コース】 ・日本仏教史特論 1・2 ・日本文化史特論 1・2 	<ul style="list-style-type: none"> 【日本仏教コース】 ・仏教書誌学研究 ・仏教古文書演習 ・宗史概論 1・2 ・宗史概論 1・2 ・開口抄講義 1・2 【法華仏教コース】 ・日本佛教思想特講 1・2 ・日本社会と宗教 【日本仏教コース】 ・心本寺専修講義 1・2

*学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。*カリキュラムは変更される場合があります。

チカラがつく

**Point
3**

日蓮聖人の教えから、人生を見つめ直す。

人としてのあり方を先人より学ぶ

法華仏教コース

法華仏教コースでは、日蓮聖人の思想や行動、その礎となった法華経の教え、日蓮教団の歴史的展開に関する学修を通じて、高尚なる精神性を学び、自らが実践しながら教えを受け継ぐことができる次世代の担い手育成をめざします。

✓ 段階的に学べるカリキュラム

法華経の教えや、日蓮聖人の思想・行動を段階的に学修し、法華仏教の本質へと迫ります。



✓ 古文・漢文の基礎を徹底して学ぶ

古書資料館に所蔵された実際の資料を活用し、クイズやパズルを解くように、楽しみながら文章の内容を解き明かしていきます。



VOICE
学生インタビュー

世の中を変えるより、
まずは自分を変えたいという想いから。

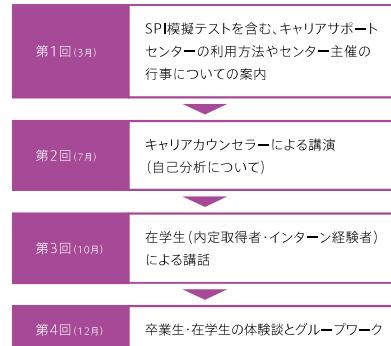
私は実家が寺院関係というわけでもなく、将来は僧侶になりたいというわけでもありません。それでも立正大学の宗学科に惹かれたのは「自分のことをもっと認めてあげたい」という想いがあったから。高校時代から自己肯定感の低かった私は、宗学の「人間のあり方」を学ぶことで自分を変えられるのではと思、進学を決意しました。実際に、日蓮聖人の教えに限らず、先生方の親身なアドバイスや、僧侶をめざす同級生と過ごす時間は、私に自己対峙・自己理解の貴重な機会を与えてくれました。前向きに生きるためにさまざまな教えや考え方を学びましたが、私が立正大学で一番強く共感したのは「人の関わりなくして、人は生きられない」ということ。だから私は将来、誰かの人生を少しでも生きやすくする手助けができる仕事がしたいと思いますし、何より自分自身が、それに相応しい人材になれるよう、不安の中でも強く生きられる精神性を養いたいと思っています。

仏教学部 宗学科 米子松蔭高等学校出身

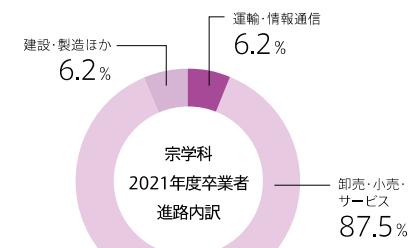


仏教学部独自の就職サポート

仏教学部では2年生を対象に、社会で活躍する卒業生や、大学院へ進学した先輩たちとの交流から、未来を見つけるヒントを発見する「キャリアパス・ガイダンス」を年4回開催しています。



※実施内容は年度により異なる場合があります



卒業論文テーマ

- 室町時代における仏教文化の展開—日本文化との融合を中心に—
- 加藤清正の生涯と清正公信仰
- 長谷川等伯の法華信仰について
- 日本仏教史における地獄に関する一考察
- 徳川家康と江戸幕府の宗教政策
- 神仏分離と廃仏毀釈—奪われた民衆信仰—
- 日本における印刷技術と仏教の関係
- 宮澤賢治の宗教観からみる法華経
- 三島由紀夫の仏教観
- 仏教の生命倫理—安楽死・尊厳死問題—
- 仏教から見る現代社会問題—ジェンダー問題を考える—
- 日蓮聖人の法華経色読について
- 「立正安國論」における自界叛逆・他国侵逼難の研究
- 中山門流の成立と展開
- 「鏡かむり日親」と京都町衆
- 近世初期不受不施派の展開
- 近代における日蓮教団の動向—新宗教を中心として—
- 日本仏教の海外布教について—ハワイ・アメリカ西海岸を中心に—

免許・資格

【教員免許】	【専門職】	【行政職】
■ 中学校教諭一種免許状(社会)	■ 博物館学芸員(任用資格)	■ 社会教育主事(任用資格)
■ 中学校教諭一種免許状(宗教)	■ 図書館司書	■ 社会福祉主事(任用資格)
■ 高等学校教諭一種免許状(公民)		
■ 高等学校教諭一種免許状(宗教)		
■ 学校図書館司書教諭		

詳しくはP.16~P.18へ

詳しくはP.16~P.18へ

進路・将来像

- 中学校宗教科教諭
- 大学院進学・研究者
- 中学校社会科教諭
- 社会教育主事
- 高等学校宗教科教諭
- 社会福祉主事
- 商社・民間企業全般
- 博物館学芸員
- 学校図書館司書教諭
- 官公庁
- 各種公務員
- サービス関連企業
- 医療・福祉関連企業
- 日蓮宗および日蓮系団体の僧侶・指導者等

詳しくはP.34へ